

月例報告書

自己紹介

こんにちは。私はブルゴーニュ大学CIEFに2月から5月まで留学しています。
これから四ヶ月の間、フランスでの生活を報告書を通じてお伝えできればいいなと思っています。

準備

留学するかを決定するにあたり、面談が夏休みに行われました。早めに動いておいた方がいいというふうに聞いていたので、決定する前にパスポートの申請を行いました。私は持っていなかったというのと住民票が実家になっているので、帰省するタイミングで行いました。その後、留学する3ヶ月前から準備を始めましたが、通知を受けたらすぐ先生に連絡を取って準備を始めた方が良いです。心の余裕が異なります。Études en Franceの登録やビザの取得のための手続きはわからないことも多いので、すぐ先生に聞いていました。また、Études en Franceの面接はzoomでできるようにだったので、対面では大使館の面接のみになります。土日や年末年始はやっていなかったり、午前中の時間帯しか予約が取れなかったのであらかじめ自分の予定に見通しを立てておくといいと思います。航空券取得は二ヶ月前に行い、パッキングは三週間前から徐々に行って一週間前には大体揃っているようにしておきました。SNSやネット、留学経験のある友達に聞いたりして準備を進めていました。

日本から寮に着くまで

無事日本を出発し、15時間のフライトを経てフランスのシャルル・ド・ゴール空港に到着しました。日本を夜遅くに出発し、朝早くに到着し疲労もあったので、高かったですけど直行便にしてよかったと思いました。空港内は広く、モノレールも走っています。途中迷うこともありましたが、無事に入国検査も済ますことができました。日本のパスポートは強いと聞いていましたが、パスポートを見せて写真をとるくらいで特に何も聞かれず、改めて日本の凄さを感じました。その後荷物を受け取りに行ったのですが、中々レーンから出てきません。友達からのアドバイスを受け、Airtagを入れておいたので、見るとすぐ近くにあることがわかり、一安心でした。迷ったこともあり入国するまでに少し時間がかかったので別のレーンに流されていたみたいです。Airtagは値段を張りますが、自分の荷物の位置情報がすぐわかるので持っておいて損はないと思います。私はコストコで13000円(4つ)程で購入しました。コストコは他よりも少し安かったと思います。念の為留学中も全ての荷物にAirtagをつけています。

授業に関して

丸々二週間遅れての参加だったので、初日は早めにいきCIEFの事務所を尋ねてからの授業でした。A1のクラスに通っています。先生はフランスの方でフランス語で授業するので内容を理解するのに時間がかかることもありますが、SUACで授業を受けた内容なので一度理解できると問題も解くことができる印象です。しかし、リスニングに関しては最初早すぎて聞き取りが全然できず落ち込みましたが、通い始めて三週間ほど経ち少しずつ聞き取れるようになってきました。語学学校なので、様々な国と年齢の人たちが集まっており、とても新鮮です。簡単なフランス語で話したり、時には英語を使うこともあります。わからないことがあると、教えてくれるので優しいです。

日常生活

スーパーは基本、寮から一番近いCarrefour expressを使っています。学校帰りに寄れるのと日曜日も13時までなら開いているからです。ただ小さいお店なのでない商品もあります。そういう時はMonoprixに行ったり、La Toison d'Orのスーパーを使います。La Toison d'Orは大型のショッピングモールで着いた初日に行ったところでもあります。actionというディスカウントストアで調理器具を買ったり、家電量販店でドライヤーを購入しました。このスーパーは日本コーナーもあるので、個人的に好きなスーパーです。物価は基本高く、円安の影響もあり日本円にするとびっくりしてしまいますが、フランス価格ということで受け入れつつ節約できるところでなるべく自炊しようと心がけています。基本朝は菓子パンのような何個も入っているのを毎日食べ、昼は学食、夜は自炊という感じです。最初はフランスに慣れようと小麦メインで生活していましたが、最近は日本食を食べた方が体調的に良いので、我慢せずお米も食べています。

フランスではお店に入る時や出る時に挨拶を欠かさず行います。とりあえずフランス語が話せなくてもBonjour、Merci、Au revoirを覚えていけばやっていけます。加えて、平均の身長が高いこともあり、空港のトイレの座高やキッチン台の高さなどが高くびっくりしました。フランスの2月は日の出が7時くらいで遅く、18時くらいに陽が落ちるので日照時間が比較的少ない印象です。その分部屋での自分の時間が増え、日本にいる時よりも心や体力的に余裕があるように思えます。



柑橘系の果物が安く、グレープフルーツにハマっています。とても美味しいです。



初めてボロネーゼのソースを使ってパスタを作りました。野菜は大きいですが美味しくパスタも種類が豊富です。



学食は3.3ユーロ(690円程)で食べることができます。パンは取り放題でお腹を満たすことができます。

おでかけ

ディジョンに来てから、おでかけも何度かしています。ディジョン内という古い街並みが残っている町や旧ブルゴーニュ公宮殿やディジョン美術館、ノートルダム教会、サン=ミッシェル教会にいきました。教会自体あまり訪れたことがなかったのですが、ステンドグラスや宗教画、キャンドルの香り、建築の素晴らしさに圧倒されてばかりでした。美術館には一度では見切れないほどの作品が展示されており、古代エジプトから現代アートまで鑑賞することができます。特に中世以降の作品は目を見張るものが多く、マネやモネ、ピカソなど有名な芸術家の作品も展示されています。入場無料なので何度か行ってみたいです。

さらにリヨンも訪れました。街全体が活気にあふれカラフルな建物が多く並ぶところです。歩くだけでワクワクしました。世界遺産のノートルダム大聖堂はとても大きなモザイク画があり、装飾も豪華で感動しました。他にもThéâtre Gallo Romainやベルクール広場、サン=テグジュペリ像など一日でしたが多くのところに回ることができました。今度は食事や美術館も楽しみたいです。

最後に

長々と書いてしまいましたが、フランスに来て思うことは心の豊かさの違いです。日本にいたときはバイトや授業、サークルで一日がぎっしりで自分の時間を過ごすことが少なかったと思います。やることがたくさんあることも悪くはないのですが、フランス語のみを学習したり、街を歩いたり、芸術品を見たり、考えることに時間を使ったりすることは自分自身を見つめ直すことができ、とても充実しています。環境や文化に慣れることに時間と体力を使うこともあります、慣れてしまえばこちらのものです。残り三ヶ月ですが、様々な地域を訪れ、挑戦していきたいです。

ディジョン散策



リヨン

